

企業と職人をマッチング

建設業の人材不足解決へ

全国建設請負業協会（岡野稔会長）は、会員企業に対して職人の人材紹介を行っている。全国でも数少ない「建設業務有料職業紹介」の許可を取得し、職人紹介に

特化したサービスを展開。きめ細やかなサポート体制で企業と職人のマッチングを図っている。

同協会は、主に建設業の企業、団体、事業主で構成。建設業界が抱える課題解決に向け、職人の人材紹介をはじめ、労働環境改善のための一人親向け労災保険、団体保険に関する事業を展開している。

の許可を取得し、職人の人材紹介サービスを展開。昨年の事業開始から1年程度で50人を超える若手求職者と建設会社のマッチングを実現した。

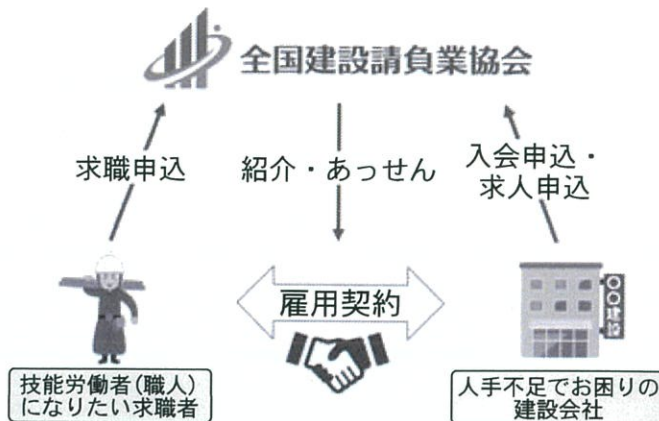
多種多様な職人経験者や資格保有者、業界を志す若い人材といった求職者の情報を豊富に保有し、職人不足に悩む会員企業のニーズに応える。ミスマッチを防ぐため、求職者の希望をしっかりとヒアリングすることはもちろん、面接への同行、就業後の定期連絡といったサポートも手厚く行っている。さらに今後は外国籍の人材紹介も検討している。

会員企業数は5年後には東北を含め、全国で1万社、職人紹介は年間6000人を目標に掲げる。この先、会員企業間で職人の人材派遣が可能となるような体制整備も視野に入れているという。

問い合わせは、同協会（☎03-6261-1337）まで。

全国建設請負業協会

ビジネスフローのイメージ



本来、一般の許可では職人のあっせんが禁止されているが、同協会は「建設業務有料職業紹介」